

## 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理又は交換をさせていただきます。
    - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、製品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただき、お買い上げの販売店にお申しつけください。ただし消耗品・付属品は除く。
    - (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、カスタマーセンターにご連絡ください。
  - ご飯居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにご連絡ください。
  - ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、カスタマーセンターへご連絡ください。
  - 保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
    - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
    - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
    - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
    - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
    - (ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷。
    - (ヘ) 本書の添付がない場合。
    - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
    - (チ) 持込修理の対象製品を直接カスタマーセンターへ送付した場合の送料等はお客様のご負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様のご負担となります。
  - 本書は日本国内での使用においてのみ有効です。
  - 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 消耗品・付属品は保証の対象外です。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにお問い合わせください。

## récolte® レコルト ハンディブレンダー 保証書

持込修理

本書はお買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合には本書上記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票上記に記載しております。

保証期間	お買い上げ日より	本体1年間	お買い上げ日	年	月	日
お客様	ご住所 〒	—	販売店			
			住所・店名			
お名前		様				
電話 ( )	—		電話 ( )	—		

ウィナーズ株式会社

製品についてのお問い合わせは下記まで

カスタマーセンター TEL.03-6662-7100 受付時間 10時~12時/13時~17時(土日祝日を除く)

This product is for use inside Japan only. Do not use outside Japan.

This warranty is valid only in Japan.

BA-RHB1-02-2103

récolte®

# Handy Blender

レコルト

ハンディブレンダー

RHB-1



## 取扱説明書

この度はレコルト ハンディブレンダーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

## INDEX

安全上のご注意	1-5
各部(パーツ)の名称	6
【アタッチメント】の用途・調理内容の目安	6
はじめてお使いになる前に	7
【本体】各操作部の使いかた	7
【ブレンダー】の使いかた	8-10
【ダブルビーター】の使いかた	11
【チョッパー】の使いかた	12-14
お手入れのしかた	15-16
故障かな?と思ったら	17
仕様	18
無料修理規定/保証書	裏表紙

製品についてのお問い合わせは下記まで


カスタマーセンター


TEL.03-6662-7100

【受付時間】  
10時~12時/13時~17時(土日祝日を除く)


## 安全上のご注意


お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。  
内容表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。


 **警告** この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。


 この表示は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

 この表示は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

 この表示は、注意を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

### 警告

 **◆改造はしない。また、分解したり修理をしない。**  
火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または、カスタマーセンターにご相談ください。

 **◆電源プラグは、交流100Vで「15A125V」の壁面コンセントに直接差し込む。(日本国内専用)**  
故障・発熱・火災・感電の原因になります。

**◆定格15A以上のコンセントを単独で使用する。タコ足配線はしない。**  
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常過熱して、発火することがあります。

**◆異常・故障時には直ちに使用を中止し電源プラグを抜く。**  
発煙・発火・感電・けがの原因になります。

#### 〈異常・故障例〉

- ・電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
- ・電源を入れているのに動かない
- ・電源コードに傷がついたり、通電しなかったりする
- ・本体が変形したり、異常に熱くなったりする
- ・こげ臭い・発煙している

▶すぐにカスタマーセンターに点検・修理を依頼してください。

**◆電源プラグをなめない。**  
乳幼児が電源プラグを誤ってなめないように注意すること。感電やけがの原因になります。

**◆電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込む。**  
感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。

**◆動作していない事を確認してから電源プラグを抜き差しする。**  
感電・ショート・火災・発火の原因になります。

**◆変形・破損などの異常や故障と思われる状態では使用を中止する。**  
火災・感電・けがの原因となります。

**◆ブレードなど各アタッチメントに材料がひっかかるなどの原因で動作が止まった場合は直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く。**  
けがや製品の破損の原因になります。

**◆使用時に本製品が熱くなった場合は直ちに使用を中止する。**  
製品の破損の原因になります。

**◆塩素系成分を含んだ洗剤・漂白剤は使用しない。**  
錆が発生し、ブレードなどの金属の破損、ヒビ割れの原因になります。


**◆使用前・使用後は必ず各部位の点検を行う。**

- ・長期間ご使用いただきますと、ブレードに刃こぼれなどが発生することがあります。
- ・破損、ヒビ割れを発見したときは使用しないでください。そのまま使用すると、事故の原因になります。
- ・ブレードの損傷に気が付いたときは使用を中止してください。
- ・破損は、故障・事故の要因となります。

**◆以下の場合には使用を止め、当社の点検・修理を必ず受ける。**


- ・製品に不具合、損傷がある。
- ・製品を床に落とした。


▶カスタマーセンターに点検・修理を依頼してください。

 **◆電源プラグを抜く時は、電源コードを持たず必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。**  
感電・ショート・発火することがあります。

**◆使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。**  
けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

 **◆ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしたり、操作したりしない。**  
感電・けがをすることがあります。

 **◆本体を水につけたり、水をかけたり、洗い流したりしない。また湿気が多い場所、水が掛かる場所、水場で使用しない。**  
感電・ショート・故障のおそれがあります。

 **◆電源コードは破損したまま使用しない。電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない。**  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

**◆電源プラグにピン等の金属片やゴミを付着させない。**  
感電・ショート・火災・発火の原因になります。

**◆電源プラグにほりこりが付着している場合は、よく拭き取る。**  
火災の原因になります。

**◆電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。**  
断線・故障・感電・ショート・火災・発火の原因になります。

**◆ねじれが戻らなくなった電源コードは使わない。**  
感電・ショートの原因になります。



禁止

- ◆子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない、保管しない。  
感電・けがをするおそれがあります。
- ◆長期間の使用や誤使用により、電源コードが断線する恐れがあるため、次の状態が確認されたときは使わない。  
火災・感電・やけど・ショートのおそれがあります。
  - ・電源コードがねじれて戻らなくなった
  - ・電源コードの根元部分に変形・傷んでいる
  - ・コンセントの差し込みがゆるい
- ◆この取扱説明書に記載のない目的・方法で使用しない。  
けが・事故の原因になります。
- ◆割れたり、ヒビが入ったカップは絶対に使用しない。  
使用中に割れてけがや故障の原因になります。
- ◆ブレードの回転が止まる前にブレンダーをカップまたは使用容器から取り出さない。  
けがの原因になります。
- ◆電源プラグをコンセントに差し込んだ状態で、ブレードやビーターに手・へら・スプーン・箸などで触れない。  
けがの原因になります。
- ◆回転中のブレードやビーターに手・へら・スプーン・箸などで触れない。  
けがや故障の原因となります。
- ◆カップまたは使用する容器の中に調理材料以外のものを入れて使用しない。  
けがや故障の原因になります。
- ◆当社が販売している付属品・別売品以外は使用しない。  
故障やけがの原因になります。

### ⚠ 注意



電源プラグ  
を抜く



必ず行う

- ◆本体のお手入れは、必ず電源プラグを抜いてから行う。  
感電の原因になります。
- ◆動作していないことを確認し、ロックしてから電源プラグを抜き差しする。  
けが・事故・感電・ショート・火災・発火の原因になります。
- ◆部品の取り付け、取り外し、お手入れはスイッチを切って電源プラグを抜き、ブレード・ビーターの回転が完全に止まってから行う。  
けが・感電・火災の原因になります。
- ◆使用後は必ずお手入れをし、常に清潔な状態に保つ。  
汚れは故障の原因になります。

- ◆材料の入れすぎ、少なすぎに注意する。  
故障、破損、事故の原因になります。
- ◆材料はカップのMAX表示を超えないように注意する。
- ◆動作させる際、カップをしっかり固定する。  
思わぬ事故、けがをするおそれがあります。
- ◆調理材料を取り出すときは、ヘラなどで取り出す(素手で行わない)。
- ◆食材がかたより、ブレードで攪拌されていない状態が続く場合は使用を中止し、食材が均等にブレードにあたるように動かす。  
かたよったまま使用すると、空転状態となり、故障の原因になります。
- ◆異常音がある場合は、材料の大きさ、量が多くないか、アタッチメントと本体が正しくセットされているか確認する。  
故障の原因になります。



禁止

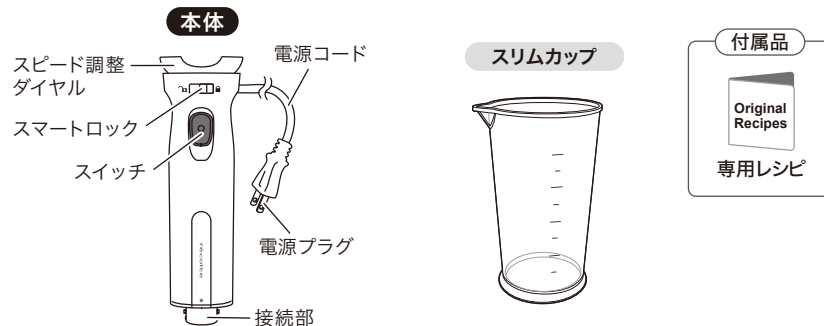
- ◆ストーブやガスコンロなど熱源のそばや、引火性ガスのある場所で使わない。  
発火・火災・爆発の原因、プラスチック部分が熱で破損するおそれがあります。
- ◆動作していないことを確認してから電源プラグを抜く。  
感電・ショート・火災・発火の原因になります。
- ◆連続作動時間は定格時間以上行わない。連続作動時間使ったら30分以上休ませる。  
モーターやブレードの回転部が過熱し、故障、発煙の原因になります。  
<各アタッチメントの連続作動時間>  
ブレンダー：1分以内／ビーター：2分以内／チョッパー：1分以内  
※連続作動時間は作動時間の合計です。
- ◆材料(または水などの液体)を入れない状態で空回しをしない。  
アタッチメントをつけずに作動させない。  
故障の原因になります。
- ◆不安定な場所やカーペット・座布団・敷物等の転倒の可能性がある場所で使用しない。  
転倒・破損・故障の原因になります。
- ◆滑りやすい場所で使用しない。  
転倒、落下などによる破損・故障やけがの原因となります。
- ◆材料が多すぎたり、ブレードやカップ内側に貼り着く等により動作が止まった時または空転状態になったら、そのままの状態では使わない。  
破損する恐れがあります。
- ◆ブレードが曲がったり、破損した場合は使用しない。ブレードは研がない。
- ◆各接続部の隙間にピンや金属物などの異物を入れない。  
感電、けが、事故の原因になります。
- ◆電子レンジに入れない。  
変形、故障の原因になります。



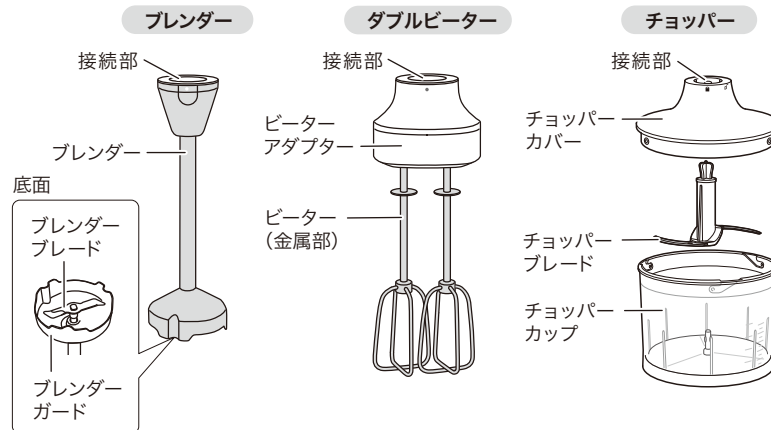
禁止

- ◆ **動作中は移動させない。**  
けがの原因になります。
- ◆ **電源コードを本体に巻きつけたり、しばったりしない。**  
火災、感電の原因になります。
- ◆ **落下しやすい場所に設置しない。**  
感電・けがの原因になります。
- ◆ **使用中にお子様やペットを側に近づけない。**  
けが・転倒・故障の原因になります。
- ◆ **室内で使用する。直射日光・雨が当たる場所に置かない、使用しない。**  
漏電・故障の原因になります。
- ◆ **屋外で使用しない。**  
故障の原因になります。
- ◆ **IHクッキングヒーターの上では使わない。**  
故障の原因になります。
- ◆ **倒したり落としたり、ぶつけるなど本体に強い衝撃を与えない。**  
故障の原因になります。
- ◆ **本製品は家庭用なので、業務用として使わない。**  
故障の原因になります。
- ◆ **金属製・ナイロン製のたわし・磨き粉・ベンジン・シンナー・漂白剤などを使わない。**  
傷がつくおそれがあります。
- ◆ **熱い材料を入れない。**  
破損、やけどの原因になるおそれがあります。加熱した材料は、40℃以下まで十分に冷ましてください。
- ◆ **割れるおそれがある容器でブレンダーを使用しない。**  
容器の破損、けが、事故の原因になります。
- ◆ **調理できない食材を入れない(p.8)。**  
破損の原因になります。
- ◆ **カップを火にかけたり、電子レンジ・オーブンなどで使用しない。**  
変形、破損の原因になります。
- ◆ **調理以外の用途に使用しない。**  
火災の原因になります。
- ◆ **タコ足配線はしない。**  
火災の原因になります。

## 各部(パーツ)の名称



## アタッチメント



## 【セットパーツ】の用途・調理内容の目安

- **ブレンダー** ..... 液体ややわらかい材料をまぜるときに使用します。  
煮た野菜・果物などをつぶしながらまぜて、ポタージュスープ・スムージーなど、攪拌してつくるものや、離乳食などをつくれます。  
調理できない材料はp.8を参照してください。
- **ダブルビーター** ..... 泡立てに使用します。
- **チョッパー** ..... 食材のみじん切り、粉碎などに使用します。使用できる食材はp.12を参照してください。
- **スリムカップ** ..... 調理・加工の容器としても使えます。また、800mlの目盛りつきで、計量カップとしても使えます。

## はじめてお使いになる前に

はじめてお使いになるときや長期間お使いにならなかったときは、【本体】をきれいに拭き、各パーツは台所用中性洗剤を含ませたスポンジで洗ってよくすすいだ後、乾いた布で水気を拭き取ってください。

※使用前・使用後は必ず各パーツの点検を行ってください。

本書は基本的な使用の手順について説明します。

具体的な調理手順については、付属の【専用レシピ】ブックを参照してください。

## 【本体】各操作部の使いかた(共通)

### ●スイッチ

- ・【スイッチ】を押している間だけ、【ブレンダー】の【ブレード】(または【ダブルピーター】、【チョッパーブレード】)が回転します。
- ・【スイッチ】を押し続け、連続で回転させて使用します。



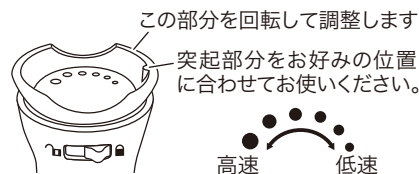
### ●スマートロック

- ・ロックがかかっているときは【スイッチ】を押しても動作しません。
- ・イラストのように正面から見て右にあるとき、ロックがかかっています。左に動かすとロックが解除され、動作します。



### ●スピード調整ダイヤル

- ・回転速度を調整できます。



### ●持ちかた・スイッチの押しかた

- ・イラストを参照して【本体】を持ってください。
- ・【スイッチ】は中指・ひとさし指で押してください。



### ⚠ 注意

- 使用時以外は、必ず【電源プラグ】を抜いてください。不意にスイッチを押してしまったときに【ブレード】が回転し、非常に危険です。
- 【ブレード】は非常に鋭利です。絶対に直接手で触れないでください。
- 連続作動は各アタッチメントの連続作動時間以上行わないでください。連続作動時間使ったら30分以上休ませてください。  
(各アタッチメントの連続作動時間)  
【ブレンダー】: 1分以内 / 【ピーター】: 2分以内 / 【チョッパー】: 1分以内  
※連続作動時間は作動時間の合計です。
- 以下の場合、必ずロックをしてください。
  - ・持ち運ぶとき・使わないとき・アタッチメントの取り付け・取り外しのとき

## ◆調理できない食材(故障、破損の原因)

食材	理由	ブレンダー	チョッパー	ピーター			
コーヒー豆	固い	×	×				
固い乾燥物(乾燥大豆・だし昆布など)							
干ししいたけ							
冷凍した食材(注1)、家庭用の氷(注2)					△(注1)	○	×
生のじゃがいも、かぼちゃ、さつまいもなど							
ナッツ類(くるみ、アーモンドなど)	△(注3)	△(注4)					
パン生地、パスタ生地	粘りが強い	×	×				
じねんじょ、やまといも、つくねいも							

(注1) 冷凍した食材は、水分を加える、または半解凍するとご使用いただけます。

(注2) 家庭用の製氷皿で作った2.5cm角の氷150g(15個)以下でご使用いただけます。

(注3) ナッツ類は30g以下、水分を加えて定格の範囲内でご使用ください。

(注4) ナッツ類は200g以下、定格の範囲内でご使用ください。

## 【ブレンダー】の使いかた

### 準備

材料の下ごしらえをしておきます。

- ・ 硬い皮・種・へた・芯などを取り除く。
- ・ 2~3cm角以下に切る。
- ・ 鍋の中で使うときは、鍋を火からおろしてあら熱を取る。

### ◆使用できる容器と使用できない容器

○ 使用できる容器	× 使用できない容器
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 付属の【スリムカップ】</li> <li>・ 金属・プラスチック製の容器、鍋</li> <li>※ガラス製の容器、鍋は衝撃に強いものをご使用ください。(厚みのあるもの、強化ガラスなど)</li> <li>※使いやすい鍋のサイズ/約直径16cm</li> <li>材料の深さ3cm程度が調理しやすい量です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 陶器・磁器製の割れやすい容器、鍋</li> <li>※キズがつく可能性がありますので、キズがつくと困る容器はご使用にならないでください。</li> </ul>

## 1 下ごしらえした材料を【スリムカップ】または容器、鍋に入れる

- ※熱い材料は冷ましてから入れてください。
- ※【ブレンダー】の【本体】接続部を液体(材料)に浸けないようにしてください。

### ⚠ 注意

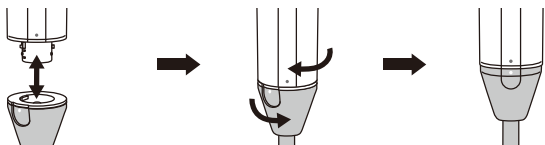
- 調理中、【スリムカップ】や容器、鍋から材料があふれることがありますのでご注意ください。

【スリムカップ】を使う場合は、600ml以下の材料でつくる

液体(材料)に浸けない



## 2 【電源プラグ】がコンセントから抜かれていることを確認して、【ブレンダー】を【本体】に取り付ける



本体の接続部を【アタッチメント】の接続部にはめます。

図のように回転します。

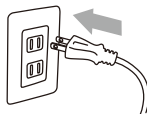
●が合う位置まで回して固定します。

### ⚠ 注意

- ◆【ブレンダーブレード】に直接手で触れない。けがのおそれがあります。
- 必ず【電源プラグ】がコンセントに差し込まれていない状態で行ってください。
- 取り付けが不十分な場合、破損するおそれがあります。

## 3 【電源プラグ】をコンセントに差し込み、【スピード調整ダイヤル】で速度を調整する

初めて使用するときは【スピード調整ダイヤル】を最低速にし、慣れてきたら徐々にスピードを上げて使用してください。



## 4 材料を調理・加工する

- 1 【ブレンダー】を【スリムカップ】または容器鍋の中にあまっすぐになるように入れる
- 2 【ブレンダー】を材料にしっかりと押しあてる【スリムカップ】または容器、鍋が動いたり持ち上がらないようにしっかりと支えてください。
- 3 【スマートロック】を解除する

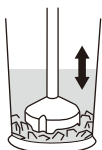


容器をおさえる



### 4 スイッチを押し調理・加工する

1. 上下に小刻みに動かす。

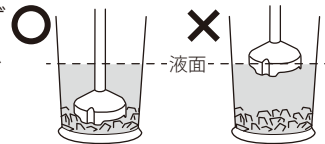


2. 前後左右にまんべんなく動かす。



### ⚠ 注意

- 1分以上の連続使用はしないでください。短時間使用でも合計1分以内にしてください。合計1分作動後は30分以上休ませてください。
- 液体が多い場合、【ブレンダー】の【ブレードガード】部分が液面より上に出ないように動かしてください。材料が飛び散り、材料が熱いやけどの原因となります。
- 使用中【ブレンダー】が止まったときは、まず【スマートロック】をロック位置にし、【電源プラグ】を抜いてください。【ブレンダーブレード】を確認して、材料がはさまっていたら箸などを使って取り除いてください。



## 5 調理・加工が終わったら

- 1 スイッチから指を離し、【スマートロック】をロック位置にする

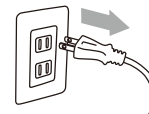


- 2 【ブレンダーブレード】の回転が止まったことを確認してから、【ブレンダーブレード】を【スリムカップ】または容器、鍋から取り出す  
※【ブレンダーブレード】に付着した調理物は、幅のせまいゴムべらなどを使って取り除いてください。

### ⚠ 注意

- ◆【ブレンダーブレード】に直接手で触れない。けがのおそれがあります。

- 3 【電源プラグ】をコンセントから抜く



## 6 取り付け時と逆の手順で【ブレンダー】を【本体】から取り外す

## 7 「お手入れのしかた」(p.15)を参照し、お手入れをする

## 【ダブルビーター】の使いかた

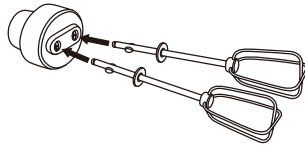
### 準備

泡立てる材料を用意します。

## 1 「【ブレンダー】の使いかた」(p.8~10)を参照する

使い方は【ブレンダー】と同じです。

- ・【ビーター(金属部)】を【ビーターアダプター】に取り付けてください。凹凸を合わせ、カチッというまでしっかりとはめ込んでください。
- ・【ビーターアダプター】を【本体】に取り付けてください。【本体】との接続のしかたは【ブレンダー】と同じです。



### ⚠ 注意

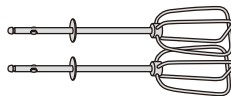
- 【ビーター】は必ず2本一緒にご使用ください。
- 回転中の【ビーター】に、手・へら・スプーン・箸などで絶対に触れないでください。
- 硬い材料、粘りの強い材料には使用しないでください。
- パン生地、ピザ生地などの生地づくりには使用しないでください。
- 【ビーター】の回転が遅くなったり止まった時は、スイッチを切って【電源プラグ】をコンセントから抜き、【ビーター】にからみついた材料を取り除いてください。その材料は【ビーター】で調理しないでください。
- 【ビーター】は落としたり衝撃を加えたり、変形させないでください。
- 材料が飛び散るおそれがありますので、【スリムカップ】、または大きくて深めのボウルなどをご使用ください。
- 2分以上の連続使用はしないでください。短時間使用でも合計2分以内にしてください。合計2分作動後は30分以上休ませてください。
- 使用後は必ずお手入れをしてください。
- 【ビーターアダプター】は水洗いしないでください。【本体】と同様に石けん水または水で薄めた中性洗剤に浸したやわらかい布をよく絞って拭き取ります。
- 【本体】と【ビーターアダプター】の接続部や【ビーター】の取り付け口を、液体(材料)に浸けないようにしてください。

液体(材料)に  
浸けない



× 水洗い不可

○ 水洗い可



## 【チョッパー】の使いかた

### ⚠ 注意

- 過負荷や長時間(1分以上)の連続使用は、故障の原因になります。定格時間を守り、調理・加工できない食材には使用しないでください。故障の原因になります。
- 【チョッパーカップ】や【チョッパーブレード】は完全に乾いた状態でご使用ください。
- 1回に作る最大量を必ず守ってください(最大量目安500ml)。作る量が多いときは何回かに分けてご使用ください。
- 【チョッパーカバー】と【チョッパーカップ】はしっかり固定してお使いください。

### 準備

材料の下ごしらえをしておきます。

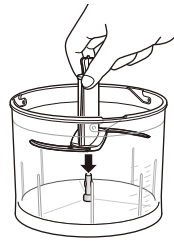
- ・食材は、2~3cm角程度に切る。(固い食材の場合は1cm角程度に切る。)
- ・食材の中に固い種がある場合、取り除く。
- ・肉や魚の骨、皮、筋は取り除く
- ・凍った食材は、半解凍または解凍する。
- ・加熱した食材は(40℃以下)に冷ます。

### ◆【チョッパー】で調理・加工する材料の下ごしらえと運転の目安

材料	下ごしらえ	1回の最大量	回転速度	運転の目安	ポイント
肉(牛肉、豚肉、鶏肉など)	筋や皮をとり 2~3cm角に切る	250g	高速	3~5回パルスブッシュし、連続ブッシュ10秒	壁面についた食材は途中【チョッパーカバー】をあけて落とす
魚(いわし、さんまなど)	頭、骨をとり 2~3cm幅に切る			3~5回パルスブッシュし、連続ブッシュ10秒	
イカ、エビなど	殻、皮、わたなどを取り除く			3~5回パルスブッシュし、連続ブッシュ10秒	
玉ねぎ	2~3cm角に切る			10~15回パルスブッシュ	
人参	2~3cm角に切る	1.5枚	2~3回パルスブッシュし、連続ブッシュ5秒		
食パン	16等分にする	100g	2~3回パルスブッシュし、連続ブッシュ5秒		
パルメザンチーズ	1cm角に切る	150g (15個以内)	3~5回パルスブッシュし、連続ブッシュ10秒	5~6回パルスブッシュし、連続ブッシュ30秒	練らないように仕上げる為、連続ブッシュしない
家庭用の製氷皿で作った氷	1粒が2.5cm角以下の製氷皿	220g以下 (粉類、砂糖、バターを合わせて)	粉類だけで3~4回パルスブッシュ→バターを加えて7~8回パルスブッシュ→水分を加えて5~6回パルスブッシュ		
スコーン					

# 1 【チョッパーカップ】に【チョッパーブレード】を取り付ける

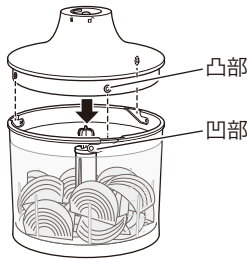
※【チョッパーブレード】は鋭利ですので、軸の上部を持って取り付けてください。



# 2 下ごしらえした材料を【チョッパーカップ】に入れる

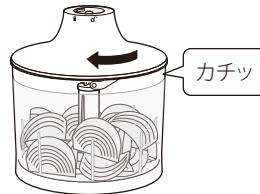
# 3 【チョッパーカップ】に【チョッパーカバー】を取り付ける

1 【チョッパーカバー】の凸部と【チョッパーカップ】の凹部を合わせて上からかぶせる



2 【チョッパーカバー】を「カチッ」と音がするまで時計回りに回して固定する

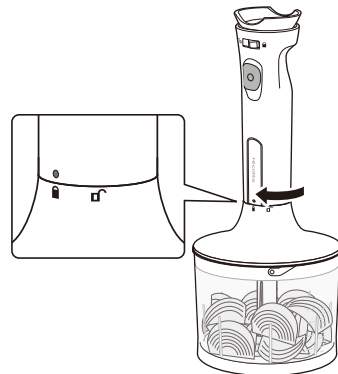
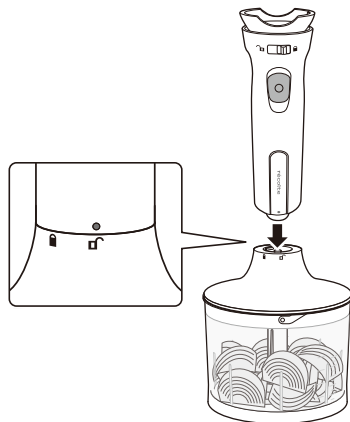
※【チョッパーカバー】がしっかり固定されていることを確認してください。



# 4 【電源プラグ】がコンセントから抜かれていることを確認して【チョッパー】に【本体】を取り付ける

1 【本体】の●を【チョッパー】の□に合わせて差し込む

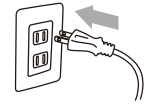
2 【本体】の●を【チョッパー】の■まで回して固定する



## ⚠ 注意

●必ず【電源プラグ】がコンセントに差し込まれていない状態で行ってください。

# 5 【電源プラグ】をコンセントに差し込む



# 6 【スマートロック】を解除し、スイッチを押して調理・加工する

野菜をみじん切りにするときは、パルスブッシュすると、刻み具合を調節できます。

※スピードは、【スピード調整ダイヤル】(p.7)を回して調整してください。



# 7 調理・加工が終わったら

1 スイッチから指を離し回転を止める

2 【スマートロック】をロック位置にする

3 【電源プラグ】をコンセントから抜く



# 8 【チョッパー】から【本体】を外し、【チョッパーカバー】、【チョッパーブレード】の順で外す



## ⚠ 注意

◆【チョッパーブレード】を付けたまま【チョッパーカップ】の中に手を入れない。【チョッパーブレード】の刃に直接手で触れない。

けがのおそれがあります。

●【本体】は【電源プラグ】をコンセントから抜き、回転が完全に止まったことを確認してから外してください。

# 9 「お手入れのしかた」(p.15)を参照し、お手入れをする

## お手入れのしかた

お手入れは、必ず【電源プラグ】を電源コンセントから抜いてから行ってください。

### ⚠ 注意

- ◆【ブレード】は絶対に直接手で触れない。  
けがのおそれがあります。
- ◆【ブレード】は研磨しない。
- ◆【本体】・【電源コード】・【ビーターアダプター】・【ブレンダー接続部】・【チョッパーカバー】外側は水洗いしない。絶対に水をかけたり、水に浸けたりしない。  
ショート・感電・故障の原因になります。
- ◆シンナー、ベンジン、アルコール、化学洗剤などは使用しない。  
変形、変色、表面に傷がついたり故障の原因になります。
- 水分が残っていると、さびやカビが発生する原因となります。

### ● 本体・ビーターアダプター

石けん水または水で薄めた中性洗剤に浸したやわらかい布をよく絞って拭き取ります。

### ● ブレンダー

先端部はスポンジに中性洗剤をつけて洗います。【ブレンダーガード】の内側は、【ブレード】に触れないように洗い、よくすすいで水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。  
【ブレンダー】の接続部は水に濡らさないようにご注意ください。内部に水が入ってしまった時は、よく水をきり、水分を拭き取ってください。

〈汚れが落ちにくいときは〉

【スリムカップ】などに水またはぬるま湯と中性洗剤を少量入れ、10回ほどスイッチを入れたり切ったりをくり返すと、汚れが落ちやすくなります。

### ● ビーター(金属部)

スポンジに中性洗剤をつけて洗います。  
【ビーターアダプター】から金属部をひっぱって外し、金属部の汚れをよく洗い落としてください。  
よくすすいで水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。



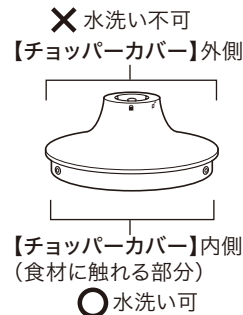
### ● スリムカップ・チョッパーブレード・チョッパーカップ

【チョッパーブレード】は、軸の上部を持って【チョッパーカップ】から外してください。  
食器洗い乾燥機を使う場合は、食器洗い乾燥機の取扱説明書に従い、耐熱にあったコースをご利用ください。

- ・【スリムカップ】：耐熱温度 約 88℃
  - ・【チョッパーブレード】：耐熱温度 約 110℃
  - ・【チョッパーカップ】：耐熱温度 約 88℃
- スポンジに中性洗剤をつけて洗い、よくすすいでください。  
水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。

### ● チョッパーカバー

【チョッパーカバー】の外側は、湿らせたやわらかい布で汚れを拭き取ります。  
【チョッパーカバー】の内側(食材に触れる部分)は、やわらかなスポンジに中性洗剤をうすめた水を含ませて洗い、流水で洗剤を流した後、乾いた布で水分を拭き取ります。  
※【チョッパーカバー】の外側を水洗いすると内部に水が入り、故障の原因になります。  
※水に付け置きしないでください。  
※食器洗い乾燥機は使用しないでください。



## 食器洗い乾燥機使用について

お持ちの食器洗い乾燥機の取扱方法に従って洗ってください。  
食器洗い乾燥機に対応しているもの：【ビーター】(金属部のみ)。  
【スリムカップ】、【チョッパーブレード】、【チョッパーカップ】は、食器洗い乾燥機の取扱説明書に従い、耐熱にあったコースをご利用ください。  
※本体やその他の部品は、食器洗い乾燥機で洗えません。

## 使用前・使用後は必ず各部品の点検を行う

- ・長期間ご使用いただきますと、【ブレード】に刃こぼれが発生することがあります。
- ・破損、ヒビ割れを発見したときは使用しないでください。そのまま使用すると、事故の原因になります。
- ・【ブレード】の損傷に気が付いたときは使用を中止してください。

## 保管

お手入れのあとは、十分に乾燥させてから直射日光のあたらない通気性の良い場所で保管してください。

## 故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったらときは、修理の依頼をされる前に、下記内容をご確認ください。  
問題が解決しない場合は、カスタマーセンターにご相談ください。

こんなとき	原因	対処方法
振動や音が異常に大きい。	材料の切り方が大きすぎる。	材料を小さく切りなおす。
	材料の量が多すぎる。	材料の量を減らす。
	【本体】と各【アタッチメント】が正しくセットされていない。	各【アタッチメント】を正しくセットする。(p.9, p.11)
【ブレード】がまわらない。	材料の量が多すぎる。	材料の量を減らす。
	【本体】と各【アタッチメント】が正しくセットされていない。	各【アタッチメント】を正しくセットする。(p.9, p.11)
	【電源プラグ】が抜けている。	【電源プラグ】をコンセントに差し込む。
	【スマートロック】が解除されていない。	【スマートロック】を解除する。(p.7)
【本体】が異常に熱い。	食材の粘り気が強い、または食材が固い。	粘り気の強い食材や硬い食材には使用できません。(p.8)
	連続作動時間を超えて使用している。	連続作動時間内で使用する。連続して使用する場合は、30分以上休ませる。
異臭がする。	調理できない材料を使用している。	製品に合った材料を使用する。(p.8, p.12)
	連続作動時間を超えて使用している。	連続作動時間内で使用する。連続して使用する場合は、30分以上休ませる。
	材料の量が多すぎる。	材料の量を減らす。
煙が出る。	【本体】と各【アタッチメント】が正しくセットされていない。	各【アタッチメント】を正しくセットする。(p.9, p.11)
	【ピーター】がセットできない。	【ピーター】の取り付け凸部が変形している。
【ピーター】同士があたる。	【ピーター】が変形している。	ただちに使用を中止し、カスタマーセンターにご相談ください。
確認後、なお異常があるとき。	カスタマーセンターまでご相談ください。 無料修理規定と保証書をご参照ください。(裏表紙)	

※定格時間の運転でも、モーターへ高い負荷を与えたり、繰り返し長時間運転したり、休止時間が不十分などの理由でモーターが熱くなった場合は、過熱保護機能が動き運転が止まることがあります。その場合は【電源プラグ】をコンセントから抜き、30分以上休ませてからご使用ください。

※調理できない食材は使用しないでください。



### 警告

改造はしない。また、修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。

## 仕様

品名	ハンディブレンダー
品番	RHB-1
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	200W
定格時間	ブレンダー：1分まで ダブルピーター：2分まで チョッパー：1分まで 共通：作動後約30分休止
商品サイズ	本体 + ブレンダー：約 6.0(W)×6.0(D)×36.0(H)cm 本体 + ダブルピーター：約 7.5(W)×6.5(D)×38.0(H)cm 本体 + チョッパー：約 13.5(W)×13.5(D)×31.5(H)cm スリムカップ：約 12.0(W)×10.5(D)×18.0(H)cm
重量	本体 + ブレンダー：約 560g 本体 + ダブルピーター：約 610g 本体 + チョッパー：約 790g スリムカップ：約 130g
主な素材	本体、ピーターアダプター、チョッパーカバー：ABS樹脂 スリムカップ、チョッパーカップ：AS樹脂 ピーター、ブレンダー、チョッパーブレード：ステンレス
コード長	約 1.5m
生産国	中国